



2017年12月19日
ユニゾン・キャピタル株式会社

株式会社フォーブスの株式取得に関するお知らせ

ユニゾン・キャピタル 4号投資事業有限責任組合及び Unison Capital Partners IV(F), L.P. (以下「ユニゾン」) は株式会社フォーブス (以下「フォーブス」) の株式を取得しましたのでお知らせいたします。

フォーブスは、1990年の1号店のオープンから約30年を経て、全国で24店舗のホテルとレストランをそれぞれ運営しています。ホテル事業では、「ホテルウイングインターナショナル」のブランドのもと、「食」と「泊」のコラボレーションという他社にはない独自の発想をプラットフォームとして進化させつつ、直近では高いデザイン性を誇る新たなホテルフォーマットの開発も進めています。

今後、フォーブスは毎年5~10店舗の新規出店を行っていく計画です。特に、中核都市においては宿泊特化型ホテルにおけるアッパーミドルクラスに注力していきます。大手ホテルチェーンの標準的規格とは異なる柔軟なプランニングにより、土地オーナー様のご期待に独自の視点から応えてまいります。

ユニゾンは、これまでの多店舗展開企業の支援実績を活かし、マーケティング、組織体制の整備、従業員の採用活動の強化などフォーブスへの経営リソースの提供を行っていきます。また、本件を機に、弊社の資金力をもとに宿泊特化型ホテルを中心に他のホテルチェーンの買収・資本提携などを進めていくことを想定しています。これらを通じて、ユニゾンは宿泊客の皆様にも愛されるホテルプラットフォームの構築を目指します。

本件に関するお問い合わせ先

広報担当 電話：03-3511-3900 Email：pr@unisoncap.com

フォーブスの主なホテルのご紹介

ホテルウィングインターナショナルプレミアム金沢駅前（2018年4月1日開業予定）

「世界でもっとも美しい駅」のひとつに選ばれた金沢駅の鼓門を設計した建築家・白江龍三氏がデザインを監修。「加賀の五彩」、「久谷の五彩」や「金」など、伝統的な色彩や図柄を用いています。13階「天空ギャラリー おんぼらあと」は、白江龍三氏と彫刻家・土屋仁応氏とのコラボレーション空間になっており、フォーブスのデザイン性が特に表現されたホテルです。



ホテルウィングインターナショナルセレクト浅草駒形（2016年12月26日開業）

浅草雷門近くに、伝統文化を感じる和モダンなデザインの客室で、心安らぐホテルステイを提供しています。狭小な用地において、デザイン性の高い69室を作り上げるという他のホテルチェーンでは手掛けることが困難な条件での運営を可能に致しました。



ホテルウィングインターナショナルセレクト東大阪（2017年11月15日開業）

聖地・花園ラグビー場がある「ラグビーのまち」として。また「歯ブラシ」から「人工衛星」まで、高い技術力を誇る「モノづくりのまち」東大阪の新たなシンボルとして、「ラグビー」や「モノづくり」をデザインモチーフに取り入れた産業アートホテル。地元自治体、地域コミュニティからのご協力で誕生しました。

